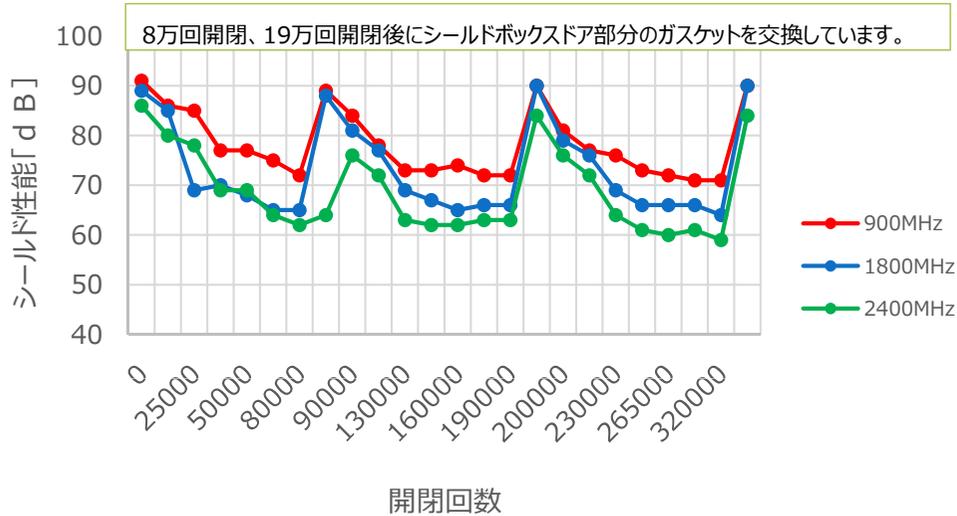


電波シールドボックス メンテナンスの勧め

試験、検査の再現性を確保するために、シールド性能を維持することは大変重要なことです。常に安定した試験環境を提供するために、テイエスエスジャパンはシールドボックスの定期的なメンテナンスをお勧めしています。測定の信頼性を上げるだけでなく、作業の効率アップにも大きく貢献します。

TC-5901C シールドボックス シールド性能 耐久検査



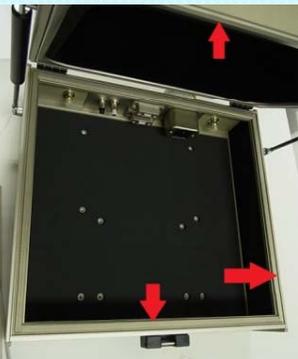
納品時 シールド性能値	
900MHz	91dB
1.8GHz	89dB
2.4GHz	86dB

8万回動作後 シールド性能値	
900MHz	72dB(-19dB)
1.8GHz	65dB(-24dB)
2.4GHz	62dB(-24dB)

シールドガスケットの摩耗、導電性の劣化などにより、シールド性能が低下します。

シールドガスケット交換後	
900MHz	89dB(+17dB)
1.8GHz	88dB(+23dB)
2.4GHz	83dB(+21dB)

定期的なメンテナンスを行わないと………
シールドボックスは、開閉する度にシールド性能が低下します。



シールドガスケットを交換するだけで、納品時とほぼ同じ性能に戻すことができます。定期的な『メンテナンス』と『パーツ交換』は、シールド性能を維持するための必要な作業です。1年に1度、或いは開閉動作10万回を目安に、シールドガスケットの交換をお勧めします。

TESCOM社シールドボックスのシールドガスケットを特価で販売中です。
購入方法は、
Eメール (info@tssj.jp)又は、FAX(050-3488-4265)でお問い合わせください。
是非、この機会にお求めください。